

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年3月10日(2016.3.10)

【公表番号】特表2015-506960(P2015-506960A)

【公表日】平成27年3月5日(2015.3.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-015

【出願番号】特願2014-555666(P2014-555666)

【国際特許分類】

C 0 7 K	7/06	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	9/04	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	9/12	(2006.01)
A 6 1 P	13/12	(2006.01)
A 6 1 P	27/02	(2006.01)
A 6 1 P	25/06	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)

【F I】

C 0 7 K	7/06	Z N A
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	9/04	
A 6 1 P	9/10	1 0 3
A 6 1 P	9/12	
A 6 1 P	13/12	
A 6 1 P	27/02	
A 6 1 P	25/06	
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 P	31/12	

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月22日(2016.1.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

S a r - Z z - V a l - A a - X x - H i s - B b - Y y (配列番号25) の配列  
(ここで、

Z z は、 A r g または M e t であり；

A a は、 T y r または D - C y s であり；

X x は、 P r o 、 N M e I l e 、 I l e 、 c y H e n 、 c y P e n 、 A A 0 1 、 A A 0 2 、 または A A 0 3 であり；

B b は、 P r o 、 C y s 、 P r o - N H - i P r 、 P r o - N H - ネオペンチル、 P r o - N H - E t 、 または P r o - N H - M e であり；

Y y は、 任意のアミノ酸残基、 D - A l a 、 A A 0 1 、 A A 0 2 、 A A 0 3 、 または不存在であり；

但し、A a が T y r であり、および X x が I l e であるなら、B b は、P r o 、P r o - N H - i P r 、P r o - N H - ネオペンチル、P r o - N H - E t 、または P r o - N H - M e ではない)

を含むペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 2】

Y y は、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、またはヒスチジンである、請求項 1 に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 3】

Y y は、A A 0 1 、A A 0 2 、または A A 0 3 である、請求項 1 に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 4】

X x は、A A 0 1 、A A 0 2 、A A 0 3 、c y H e x 、c y P e n 、プロリン、N - メチル - イソロイシン、またはイソロイシンである、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 5】

B b は、P r o 、C y s 、P r o - N H - i P r 、P r o - N H - ネオペンチル、P r o - N H - E t 、または P r o - N H - M e である、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 6】

X x はプロリンであり、および Y y は、アラニン、D - アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、またはフェニルアラニンである、請求項 1 または 2 に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 7】

X x は c y H e x であり、および Y y は、A A 0 1 、A A 0 2 、A A 0 3 、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、または不存在である；または

X x は c y P e n であり、および Y y は、A A 0 1 、A A 0 2 、A A 0 3 、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、または不存在である；

請求項 1 または 2 に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 8】

X x は A A 0 1 であり、および Y y は、A A 0 1 、A A 0 2 、A A 0 3 、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、または不存在である；

X x は A A 0 2 であり、および Y y は、A A 0 1 、A A 0 2 、A A 0 3 、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、または不存在である；または

X x は A A 0 3 であり、および Y y は、A A 0 1 、A A 0 2 、A A 0 3 、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、または不存在である；

請求項 1 または 2 に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 9】

Y y は、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、またはフェニルアラニンである、請求項 8 に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 10】

X x は、I l e または N M e I l e であり、および Y y は、A A 0 1 、A A 0 2 、A A 0 3 、アラニン、D - アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン

、メチオニン、フェニルアラニン、または不存在である、請求項1または2に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項11】

Yyは、D-アラニンまたは不存在であり、および/またはBbはシスティンである、請求項10に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項12】

ペプチドまたはペプチド模倣体は、配列番号1～24および29～60からなる群から選択される配列を含む、請求項1に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項13】

Sar - Arg - Val - Tyr - Pro - His - Pro - Yy (配列番号26)の配列：

(ここで、Yyは、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、またはヒスチジンである)；

Sar - Zz - Val - Tyr - cyHex - His - Bb - Yy (配列番号27)の配列：

(ここで、

Zzは、アルギニン、またはメチオニンであり、

Bbは、Pro、Pro - NH - i - Pr、Pro - NH - ネオペンチル、Pro - NH - Et、またはPro - NH - Meであり、および

Yyは、アラニン、D-アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、ヒスチジン、または不存在である)；

Sar - Arg - Val - Tyr - cyPen - His - Pro - Yy (配列番号28)の配列：

(ここで、Yyは、アラニン、D-アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、またはヒスチジンである)；

Sar - Arg - Val - Tyr - AA01 - His - Pro - Yy (配列番号61)の配列：

(ここで、Yyは、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、ヒスチジン、または不存在である)；

Sar - Arg - Val - Tyr - AA02 - His - Pro - Yy (配列番号62)の配列：

(ここで、Yyは、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、ヒスチジン、または不存在である)；

Sar - Arg - Val - D - Cys - Ile - His - Cys - Yy (配列番号63)の配列：

(ここで、Yyは、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、ヒスチジン、または不存在である)；または

Sar - Arg - Val - Tyr - NMeIle - His - Pro - Yy (配列番号64)の配列：

(ここで、Y<sub>y</sub>は、アラニン、D-アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、またはヒスチジンである)；

を含む、請求項1に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項14】

請求項1～13のいずれか1項に記載の1つまたはそれ以上のペプチドまたはペプチド模倣体、ならびに薬学上許容される担体を含む医薬組成物。

【請求項15】

心血管障害の治療のための医薬の製造のための、請求項1～13のいずれか1項に記載の1つまたはそれ以上のペプチドまたはペプチド模倣体の使用。